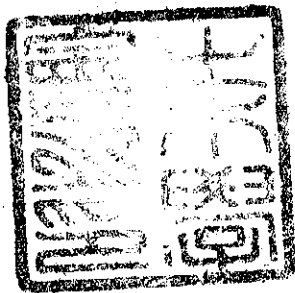


土木學會誌 第六卷第三號 彙報



道路法及關係法令

○道路法

(大正八年四月十一日公布
法律第五十八號)

第一章 總則

第一條 本法ニ於テ道路ト稱スルハ一般交通ノ用ニ供スル道路ニシテ行政廳ニ於テ第二章ニ依ル認定ヲ爲シタルモノヲ謂フ

第二條 左ニ掲クルモノハ道路ノ附屬物トシ道路ニ關スル本法ノ規定ニ從フ但シ命令ヲ以テ特別ノ定ヲ爲スコトヲ得

一 道路ヲ接續スル橋梁及渡船場

二 道路ニ附屬スル溝、竝木、支壁、柵、道路元標、

里程標及道路標識

三 道路ニ接スル道路修理用材料ノ常置場

四 前各號ノ外命令ヲ以テ道路ノ附屬物ト定メタルモノ

第三條 本法ニ於テ橋梁又ハ渡船場ト稱スルハ前條第一號ノ橋梁又ハ渡船場ヲ謂フ

本法ニ於テ渡船場ト稱スルハ渡船ヲ包含ス

第四條 本法ニ於テ他ノ工作物ト稱スルハ堤防、堰堤、護岸、鐵道用橋梁其ノ他命令ヲ以テ定ムル工作物ヲ謂フ

第五條 本法ニ於テ道路ニ關スル工事ト稱スルハ道路ノ新設、改築及修繕ニ關スル工事ヲ謂フ

第六條 道路ヲ構成スル敷地其ノ他ノ物件ニ付テハ私權

道路法及關係法令

道路法及關係法令

ヲ行使スルコトヲ得ス但シ所有權ノ移轉又ハ抵當權ノ設定若ハ移轉ヲ爲スハ此ノ限ニ在ラス

第七條 道路、沿道又ハ道路ノ附屬物ニ關スル本法ノ規定ハ命令ノ定ムル所ニ依リ新ニ道路、沿道又ハ道路ノ附屬物ト爲ルヘキモノニ關シ之ヲ準用スルコトヲ得

第二章 道路ノ種類、等級及路線ノ認定

第八條 道路ヲ分チテ左ノ五種トス

一 國道

二 府縣道

三 郡道

四 市道

五 町村道

第九條 道路ノ等級ハ前條記載ノ順序ニ依ル

第十條 國道ノ路線ハ左ノ路線ニ就キ主務大臣之ヲ認定ス

一 東京市ヨリ神宮、府縣廳所在地、師團司令部所在地、鎮守府所在地又ハ樞要ノ開港ニ達スル路線

二 主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線

第十一條 府縣道ノ路線ハ左ノ路線ニシテ府縣内ノモノニ就キ府縣知事之ヲ認定ス

一 府縣廳所在地ヨリ隣接府縣廳所在地ニ達スル路線

二 府縣廳所在地ヨリ府縣内都市役所所在地ニ達スル路線

路線

- 三 府縣廳所在地ヨリ府縣内樞要ノ地、港津又ハ鐵道停車場ニ達スル路線
- 四 府縣内樞要ノ地ヨリ之ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地、港津又ハ鐵道停車場ニ達スル路線
- 五 府縣内樞要ノ港津ヨリ之ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地又ハ鐵道停車場ニ達スル路線
- 六 府縣内樞要ノ鐵道停車場ヨリ之ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地又ハ港津ニ達スル路線
- 七 數郡市ヲ連結スル幹線ニシテ其ノ沿線地方ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地、港津又ハ鐵道停車場ニ達スル路線
- 八 地方開發ノ爲必要ニシテ將來前各號ノ一ニ該當スヘキ路線
- 第十二條 郡道ノ路線ハ左ノ路線ニシテ郡内ノモノニ就キ郡長之ヲ認定ス
- 一 郡役所所在地ヨリ隣接郡市役所所在地ニ達スル路線
- 二 郡役所所在地ヨリ郡内町村役場所在地ニ達スル路線
- 三 郡役所所在地ヨリ郡内樞要ノ地、港津又ハ鐵道停車場ニ達スル路線
- 四 郡内樞要ノ地ヨリ之ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地、港津又ハ鐵道停車場ニ達スル路線
- 五 郡内樞要ノ港津ヨリ之ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地又ハ鐵道停車場ニ達スル路線

- 六 郡内樞要ノ鐵道停車場ヨリ之ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地又ハ港津ニ達スル路線
 - 七 數町村ヲ連結スル幹線ニシテ其ノ沿線地方ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地、港津又ハ鐵道停車場ニ達スル路線
 - 八 地方開發ノ爲必要ニシテ將來前各號ノ一ニ該當スヘキ路線
 - 第十三條 市道ノ路線ハ市内ノ路線ニ就キ市長之ヲ認定ス
 - 第十四條 町村道ノ路線ハ町村内ノ路線ニ就キ町村長之ヲ認定ス
 - 第十五條 市町村長ハ市町村ノ爲特ニ必要アル場合ニ限リ市町村外ノ路線ニ就キ地元市町村長ノ意見ヲ聞キ路線ノ認定ヲ爲スコトヲ得
 - 第十六條 上級ノ道路ト下級ノ道路ト路線カ重複スル場合ニ於テハ其重複スル部分ハ上級ノ道路トス
- 第三章 道路ノ管理**
- 第十七條 國道ハ府縣知事、其ノ他ノ道路ハ其ノ路線ノ認定者ヲ以テ管理者トス但シ勅令ヲ以テ指定スル市ニ於テハ其ノ市内ノ國道及府縣道ハ市長ヲ以テ管理者トス
 - 第十八條 道路ニシテ行政區劃ノ境界ニ係ルモノハ命令

ノ定ムル所ニ依リ前條ノ規定ニ依ル管理者タル關係行政廳ノ一ヲ以テ管理者ト爲スコトヲ得

道路ト他ノ工作物ト效用ヲ兼ヌル場合ニ於テハ其ノ道路及工作物ノ管理ニ付前項ノ規定ヲ準用ス但シ私人ヲ管理者ト爲スコトヲ得ス

第十九條 道路ノ區域ハ管理者之ヲ定ム

第二十條 道路ノ新設、改築、修繕及維持ハ管理者之ヲ爲スヘシ

第二十一條 道路ト他ノ工作物ト效用ヲ兼ヌル場合ニ於テハ管理者ハ其ノ工作物ノ管理者ヲシテ道路ニ關スル工事ヲ執行セシメ又ハ道路ノ維持ヲ爲サシムルコトヲ得但シ河川法第十條第一項ノ規定ニ該當スル場合ニ於テハ其ノ規定ニ依ル

第二十二條 他ノ工事又ハ行爲ノ爲必要ヲ生シタル道路ニ關スル工事ハ管理者其ノ工事執行者又ハ行爲者ヲシテ之ヲ執行セシムルコトヲ得

第二十三條 前二條ノ規定ニ依ル場合ノ外特別ノ事由アル場合ニ於テハ管理者タル行政廳ハ下級行政廳又ハ私人ヲシテ道路ノ修繕ニ關スル工事ヲ執行セシメ又ハ道路ノ維持ヲ爲サシムルコトヲ得

第二十四條 管理者ニ非サル者ハ管理者ノ許可又ハ承認ヲ得テ道路ニ關スル工事ヲ執行シ又ハ道路ノ維持ヲ爲スコトヲ得

第二十五條 道路ニ關スル工事ノ爲必要ヲ生シタル他ノ工事ハ管理者道路ニ關スル工事ト共ニ之ヲ執行スルコ

トヲ得

第二十六條 管理者ニ非サル者ハ管理者ノ許可又ハ承認ヲ得テ一定ノ期間橋錢又ハ渡錢ヲ徵收スルコトヲ得橋梁又ハ渡船場ヲ設クルコトヲ得

前項ノ許可又ハ承認ヲ得タル者ハ徵收期間内橋梁又ハ渡船場ノ維持及修繕ヲ爲スヘシ

第二十七條 管理者ハ特別ノ事由アル場合ニ限り橋錢又ハ渡錢ヲ徵收スル橋梁又ハ渡船場ヲ設クルコトヲ得

第二十八條 管理者ハ交通ヲ妨ケサル限度ニ於テ道路ノ占用ヲ許可又ハ承認スルコトヲ得

國ノ事業ニ付テハ當該官廳ハ主務大臣ト協議シテ前項道路ノ占用ヲ爲スコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル主務大臣ノ職權ノ一部ハ之ヲ地方長官ニ委任スルコトヲ得

管理者ハ道路ノ占用ニ付占用料ヲ徵收スルコトヲ得但シ前二項ノ規定ニ依ル占用ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第二十九條 前條第一項ノ規定ニ依ル占用カ法令ニ依リ土地ヲ收用又ハ使用スルコトヲ得ル公共ノ利益トナルヘキ事業ニ係ルモノナル場合ニ於テ管理者正當ノ事由ナクシテ其ノ許可若ハ承認ヲ拒ミ又ハ不相當ナル占用料ヲ定メタルトキハ主務大臣ハ事業者ノ申請ニ依リ占用ヲ許可若ハ承認シ又ハ占用料ヲ定ムルコトヲ得

第三十條 管理者ハ其ノ管理ニ屬スル道路ノ臺帳ヲ調製スヘシ

臺帳ニ記載スヘキ事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十一條 道路ノ構造、維持、修繕及工事執行方法ニ關シテハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十二條 道路ノ管理ノ爲心要ナル吏員ノ設置及其ノ職務權限ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四章 道路ニ關スル費用及義務

第三十三條 主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル國道其ノ他主務大臣ノ指定スル國道ノ新設又ハ改築ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔トス

前項ニ規定スルモノヲ除クノ外道路ニ關スル費用ハ管理者タル行政廳ノ統轄スル公共團體ノ負擔トス但シ行政區劃ノ境界ニ係ル道路ニ關スル費用ノ負擔ニ付テハ關係行政廳ノ協議ニ依ル協議調ハサルトキハ主務大臣之ヲ決定ス

第三十四條 前條ノ場合ニ於テ道路ト他ノ工作物ト效用ヲ兼スルモノナルトキハ其ノ費用ノ負擔ニ付テハ前條第二項但書ノ規定ヲ準用ス但シ河川法第三十條ノ規定ニ該當スル場合ニ於テハ其ノ規定ニ依ル

第三十五條 第三十三條第二項ニ規定スル費用ニシテ國道ノ新設又ハ改築ニ要スルモノハ其ノ一部ヲ國庫ヨリ補助スルコトヲ得特別ノ事由アル場合ニ於テ府縣道以下ノ道路ノ新設又ハ改築ニ要スル費用ニ付亦同シ

第三十六條 第二十四條ノ規定ニ依ル道路ニ關スル工事若ハ道路ノ維持ニ要スル費用又ハ第二十六條ノ規定ニ依リ設クル橋梁若ハ渡船場ニ關スル費用ハ許可又ハ承

認ヲ得タル者ノ負擔トス

第三十七條 他ノ工事又ハ行爲ノ爲必要ヲ生シタル道路ニ關スル工事ノ費用ハ管理者他ノ工事又ハ行爲ニ付費用ヲ負擔スル者ヲシテ其ノ全部又ハ一部ヲ負擔セシム

第三十八條 特別ノ事由アル場合ニ於テハ第二十三條ノ規定ニ依ル道路ノ修繕ニ關スル工事又ハ道路ノ維持ニ要スル費用ハ管理者同條ノ下級行政廳ノ統轄スル公共團體又ハ團體ノ私人ヲシテ其ノ全部又ハ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得

第三十九條 道路ニ關スル工事ニ因リ著シク利益ヲ受クル者アルトキハ管理者ハ其ノ者ヲシテ利益ヲ受クル程度ニ於テ道路ニ關スル工事ノ費用ノ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得

第四十條 特ニ道路ヲ損傷スル原因ト爲ルヘキ事業ヲ爲ス者アル場合ニ於テ管理者ハ之カ爲ニ要スル道路ノ維持又ハ修繕ノ費用ノ一部ヲ其ノ事業者ニ負擔セシムルコトヲ得

第四十一條 道路ニ關スル工事ノ爲必要ヲ生シタル他ノ工事ノ費用ハ管理者特別ノ事由アル場合ニ於テ他ノ工事ニ付費用ヲ負擔スル者ヲシテ其ノ全部又ハ一部ヲ負擔セシムル場合ヲ除クノ外道路ニ關スル工事ノ費用ヲ負擔スル者ヲシテ之ヲ負擔セシム

第四十二條 本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ依リテ爲ル處分ニ依ル義務ヲ履行スル爲必要ナル費用ハ法令ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外義務者ノ負擔ト

ス

第四十三條 道路ニ關スル費用ノ負擔金ハ費用負擔者カ

道路ニ關スル工事ノ執行又ハ道路ノ維持ヲ爲ス場合ヲ除クノ外第三十三條第一項ノ國道ノ新設又ハ改築ニ要スルモノニ在リテハ國庫、其ノ他ノモノニ在リテハ管理

者タル行政廳ノ統轄スル公共團體ノ收入トス
前項ノ費用負擔者カ公共團體ナル場合ニ於テ之ヲ統轄スル行政廳又ハ行政廳タル管理者カ道路ニ關スル工事ノ執行又ハ道路ノ維持ヲ爲ストキハ前項ノ規定ノ適用ニ付テハ費用負擔者之ヲ爲スモノト看做ス

第四十一條ノ規定ニ依ル負擔金ハ前二項ノ例ニ依リ國庫又ハ公共團體ノ收入トス

第四十四條 道路ノ占用料其ノ他道路ヨリ生スル收益ハ管理者タル行政廳ノ統轄スル公共團體ノ收入トス但シ第二十六條ノ規定ニ依リ許可又ハ承認ヲ得テ徵收スル橋錢又ハ渡錢ハ其ノ許可又ハ承認ヲ得タル者ノ收入トス

第四十五條 道路ニ關スル工事ノ爲必要アルトキハ管理者ハ沿道ノ土地ニ立入り又ハ其ノ土地ヲ一時材料置場トシテ使用スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依ル立入又ハ使用ヲ爲サムトスルトキハ已ムヲ得サル場合ヲ除クノ外豫メ土地ノ占有者ニ通知スルコトヲ要ス

第四十六條 非常災害ノ爲必要アルトキハ管理者ハ道路附近ニ住居スル者ヲ使役シ、道路附近ノ土地ヲ一時使

用シ又ハ土石、竹木其ノ他物品ヲ使用若ハ收用スルコトヲ得

第四十七條 前二條ノ規定ニ依ル立入、使用、使役又ハ收用ニ因リ現ニ生シタル損害ハ立入、使用、使役又ハ收用ノ後三月内ニ管理者之ヲ補償スヘシ

第四十八條 沿道ノ土地、竹木又ハ工作物ノ管理者ハ其ノ土地、竹木又ハ工作物ノ道路ニ及ホスヘキ損害ヲ豫防スル爲必要ナル施設ヲ爲スヘシ

第四十九條 道路ノ使用又ハ道路若ハ其ノ交通ノ保全ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム沿道ノ土地ニ於ケル工作物ノ建設其ノ他ノ作爲又ハ不作爲ノ制限ニシテ道路又ハ其ノ交通ノ保全ノ目的ヲ以テスルモノニ付亦同シ

第五十條 沿道ノ區域ハ管理者之ヲ定ム

第五章 監督及罰則

第五十一條 左ニ掲クル場合ニ於テハ管理者ハ本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リテ其ノ爲シタル許可承認ヲ取消シ其ノ效力ヲ停止シ若ハ其ノ條件ヲ變更シ、道路ニ存スル工作物其ノ他ノ物件ヲ改築除却セシメ若ハ之ニ因リテ生スヘキ損害ヲ豫防スル爲必要ナル施設ヲ爲サシメ又ハ原狀回復ヲ爲サシムルコトヲ得

一 道路ニ關スル法令ノ規定ニ違反シタルトキ
二 道路ニ關スル法令ノ規定ニ依ル許可又ハ承認ノ條件ニ違反シタルトキ

- 三 詐欺ノ手段ヲ以テ道路ニ關スル法令ノ規定ニ依ル許可ヲ得タルトキ
 - 四 道路ニ關スル工事ノ爲必要アルトキ
 - 五 公益上必要ト認ムルトキ
- 前項第五號ノ場合ニ於テ損害ヲ受ケタル者アルトキハ管理者ハ道路ニ關スル工事ノ費用ヲ負擔スル者ヲシテ其ノ損害ノ全部又ハ一部ヲ補償セシムルコトヲ得
- 前二項ノ規定ハ主務大臣カ第二十九條ノ規定ニ依リテ其ノ爲シタル許可若ハ承認ヲ取消シ、其ノ效力ヲ停止シ又ハ其ノ條件ヲ變更スル場合ニ之ヲ準用ス
- 第五十二條 左ニ掲クル事項又ハ其ノ變更廢止若ハ取消ハ第一號ニ在リテハ行政廳ニ於テ、其ノ他ニ在リテハ管理者ニ於テ監督官廳ノ認可ヲ受ケヘシ但シ主務大臣ハ輕易ナル事件ニ限り命令ヲ以テ認可ヲ受ケシメサルノ定ヲ爲スコトヲ得
- 一 國道以外ノ道路ノ路線ヲ認定スルコト
 - 二 道路又ハ沿道ノ區域ヲ定ムルコト
 - 三 道路ノ新設又ハ改築ヲ爲スコト
 - 四 第二十一條乃至第二十三條ノ規定ニ依リ道路ニ關スル工事ヲ執行セシメ又ハ道路ノ維持ヲ爲サシムルコト
 - 五 第二十四條又ハ第二十六條ノ規定ニ依ル許可又ハ承認ヲ爲スコト
 - 六 第二十五條ノ規定ニ依リ他ノ工事ヲ執行スコルト
 - 七 第二十七條ノ規定ニ依リ橋錢又ハ渡錢ヲ徵收スル

- 橋梁又ハ渡船場ヲ設クルコト
- 八 第二十八條ノ規定ニ依リ道路ノ占用ヲ許可若ハ承認シ又ハ道路ノ占用料ヲ徵收スルコト
 - 九 第三十七條乃至第四十一條ノ規定ニ依リ費用ヲ負擔セシムルコト
 - 十 前條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル處分ヲ爲スコト
- 第五十三條 監督官廳ハ監督上必要ト認ムルトキハ前條ノ行政廳又ハ管理者ニ對シ前條各號ニ掲クル事項又ハ其ノ變更廢止若ハ取消ヲ命シ其ノ他命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得
- 第五十四條 行政執行法第五條及第六條ノ規定並之ニ基キテ發スル命令ハ本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ依リテ爲ス處分ニ依リ行フヘキ作爲又ハ不作爲ヲ管理者カ強制スル場合ニ之ヲ準用ス
- 第五十五條 本法若ハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ依リテ爲ス處分ニ依リ義務ニ屬スル負擔金、占用料、橋錢、渡錢其ノ他ノ費用ハ管理者國稅滯納處分ノ例ニ依リ之ヲ徵收スルコトヲ得
- 前項ノ規定ニ依ル徵收金ノ先取特權ノ順位並其ノ追徵還付及時效ニ付テハ管理者タル行政廳ノ統轄スル公共團體ノ徵收金ノ例ニ依ル
- 第五十六條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス
- 一 許可ヲ得スシテ道路若ハ其ノ附屬物ニ關スル工事

ヲ執行シ又ハ道路若ハ其ノ附屬物ヲ占用シタル者
二 許可ヲ得スシテ橋梁又ハ渡船場ノ使用ニ對シ橋錢
渡錢其ノ他ノ財物ノ交付ヲ請求シタル者

三 道路ノ使用ニ對シ路錢其ノ他ノ財物ノ交付ヲ請求
シタル者

四 詐欺ノ手段ヲ以テ許可ヲ得タル者

五 正當ノ事由ナクシテ第四十六條ノ規定ニ依ル管理
者ノ命ニ從ハサル者

六 第四十八條又ハ第二條及第四十八條ノ規定ニ違反
シテ道路又ハ其ノ附屬物ニ及ホスヘキ損害ヲ豫防
スル爲必要ナル施設ヲ爲ササル者

第六章 訴願及訴訟

第五十七條 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ規定シ
タル事項ニ付主務大臣又ハ管理者ノ爲シタル處分ニ不
服アル者ハ訴願スルコトヲ得

本法ニ依リ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得ル場合ニ於
テハ主務大臣ニ訴願スルコトヲ得ス

第五十八條 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ規定シ
タル事項ニ付主務大臣又ハ管理者ノ爲シタル違法處分
ニ因リ權利ヲ毀損セラレタリトスル者ハ行政裁判所ニ
出訴スルコトヲ得

第五十九條 第四十七條ノ規定ニ依リ補償ヲ受クヘキ者
同條ノ規定スル期間内ニ其ノ決定ノ通知ヲ受ケタル場
合ニ於テ補償ニ不服アルトキハ通知後六月内ニ、同條

ノ規定スル期間内ニ其ノ決定ノ通知ヲ受ケサル場合ニ
於テハ其ノ期間經過後六月内ニ通常裁判所ニ出訴スル
コトヲ得此ノ場合ニ於テハ訴願シ又ハ行政裁判所ニ出
訴スルコトヲ得ス

第七章 雜則

第六十條 本法中府縣、府縣知事、府縣廳又ハ府縣道ニ
關スル規定ハ北海道ニ付テハ道、道廳長官、道廳又ハ
地方費道ニ關シ市、市長、市役所又ハ市道ニ關スル規
定ハ北海道及沖繩縣ニ付テハ區、區長、區役所又ハ區
道ニ關シ郡役所ニ關スル規定ハ北海道ニ付テハ支廳、
島ニ付テハ島廳ニ關シ之ヲ適用ス

第六十一條 北海道ニ付テハ道路ノ種類、等級及路線ノ
認定並第三十三條乃至第三十六條、第四十三條、第四
十四條及第五十二條ノ規定ニ關シ沖繩縣ニ付テハ郡道
ニ關シ勅令ヲ以テ特別ノ定ヲ爲スコトヲ得

第六十二條 道路ノ路線ノ認定ノ變更廢止其ノ他ノ場合
ニ於テ不用ニ歸シタル道路及其ノ附屬物ヲ構成シタル
物件並材料器具機械等ノ管理及處分ニ付テハ勅令ヲ以
テ特別ノ定ヲ爲スコトヲ得

前項ノ變更廢止ノ場合ニ於テ道路及其ノ附屬物ヲ構成
シタル物件ハ勅令ヲ定ムル期間ノ滿了スル迄第六條ノ
規定ヲ之ニ準用シ土地收用法中第六十六條ノ規定及之
ヲ準用スル規定ノ適用ニ付テハ不用ニ歸セサルモノト
看做ス

第六十三條 左ニ掲クル法令ノ規定ハ本法ニ依ル道路ニ關シ之ヲ適用セズ

一 明治四年十二月十四日布告治水修路架橋等運輸ノ便利ヲ興ス者ニ税金取立方許可ニ關スル件

二 明治十一年七月二十二日達郡區町村編制府縣會規則地方稅規則施行順序ニ關スル件第十二項

三 明治十二年二月二十七日達河港道路堤防橋梁費ヲ舊慣ニ因リ支辨シ得ル件

四 陸地測量標條例第二條

五 水路測量標條例第二條

六 電信線電話線建設條例第一條、第四條及第五條

七 軍用電信法第四條第二項ノ規定ニ依リ準用スル電信線電話線建設條例第一條、第四條及第五條

八 河川法第十條第二項、第十一條及第三十二條

九 砂防法第八條及十六條

十 私設鐵道法第四十二條

十一 輕便鐵道法第五條ノ規定ニ依リ準用スル私設鐵道法第四十二條

十二 電氣事業法第九條

十三 大正三年法律第三十七號

附 則

第六十四條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六十五條 左ニ掲クル法令ハ之ヲ廢止ス

一 明治五年第三百二十五號布告

二 明治六年第四百十六號布告

三 明治六年第四百十三號達

四 明治九年第六十號達

五 明治十八年第一號布達

六 明治二十年勅令第二十八號

第六十六條 本法施行前爲シタル處分及之ニ附シタル條件ハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ牴觸セサル限

リ本法ニ依リ爲シタル處分及之ニ附シタル條件ト看做ス

第六十七條 本法ニ依リ管理者ノ許可又ハ承認ヲ受クヘキ事項ニシテ本法施行ノ際現ニ存スルモノハ本法ニ依

リ管理者ノ許可又ハ承認ヲ受ケタルモノト看做ス但シ

管理者ハ本法施行ノ日ヨリ三月内ニ六月ヲ下ラサル期

間ヲ指定シ其ノ期間經過後ハ許可又ハ承認ノ效力ヲ失

フヘキ旨ヲ告示スルコトヲ得

第六十八條 本法施行前爲シタル處分ニ關スル訴訟又ハ

行政訴訟ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

○道路法施行期日ノ勅令

(大正八年十一月五日公布
勅令第四五九號)

道路法ハ大正九年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○道路法施行令

(大正八年十一月五日公布
勅令第四六〇號)

第一條 國道ノ路線ノ認定又ハ其ノ變更若ハ廢止ヲ爲サ

ムトスルトキハ勅令ノ定ムル道路會議ニ之ヲ諮問スヘ

シ但シ重要ナラサル變更又ハ廢止ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第二條 府縣道以下ノ道路ノ路線ノ認定又ハ其ノ變更若ハ廢止ヲ爲サムトスルトキハ府縣道ニ付テハ府縣會、郡道ニ付テハ郡會、市道ニ付テハ市會、町村道ニ付テハ町村會ニ之ヲ諮問スヘシ但シ重要ナラサル變更又ハ廢止ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ニ依ル諮問ハ道路法第十七條但書ノ規定ニ依ル府縣道ニ付テハ府縣會及市會ニ之ヲ諮問スヘシ

第三條 國道ノ路線ノ認定又ハ其ノ變更若ハ廢止ヲ爲シタルトキハ官報ヲ以テ之ヲ告示スヘシ

第四條 府縣道以下ノ道路ノ路線ノ認定又ハ其ノ變更若ハ廢止ヲ爲シタルトキハ地方ノ公布式ニ依リ之ヲ告示スヘシ

第五條 市町村長道路法第十五條ノ規定ニ依リ市道町村道ノ路線ノ認定又ハ其ノ變更若ハ廢止ヲ爲シタルトキハ地元市町村長ニ之ヲ通知スヘシ
前項ノ通知ヲ受ケタル市町村長ハ地方ノ公布式ニ依リ之ヲ告示スヘシ

第六條 前三條ノ告示ニハ路線名並路線ノ起點終點及重要ナル經過地ヲ表示スヘシ

第七條 府縣廳、師團司令部、鎮守府、郡市役所、又ハ町村役場ノ所在地ヲ國道、府縣道又ハ郡道ノ路線ノ起點終點ト爲ストキハ市町村ニ於ケル道路元標ノ位置ニ依ルヘシ

道路法及關係法令

第八條 東京市ニ於ケル道路元標ノ位置ハ日本橋ノ中央トス

市町村ニ於ケル道路元標ノ位置ハ前項ニ規定スルモノヲ除クノ外府縣知事之ヲ定ム

第九條 道路元標ハ各市町村ニ一箇ヲ置ク

道路元標ノ様式ハ内務大臣之ヲ定ム
道路元標ノ管理者之ヲ建設スヘシ等級ヲ異ニスル道路ニ係ルモノナルトキハ上級道路ノ管理者之ヲ建設スヘシ

第十條 道路又ハ沿道ノ區域ヲ定メタルトキハ管理者タル行政廳ハ地方ノ公布式ニ依リ之ヲ告示スヘシ内務大臣ノ指定スル道路附屬物ノ區域ヲ定メタルトキ亦同シ
第十一條 道路ノ供用ヲ開始シ又ハ廢止スルトキハ管理者タル行政廳ハ豫メ地方ノ公布式ニ依リ之ヲ告示スヘシ内務大臣ノ指定スル道路附屬物ノ供用ヲ開始シ又ハ廢止スルトキ亦同シ

第十二條 道路法第二十六條ノ規定ニ依ル橋梁又ハ渡船場ヲ設クルコトヲ許可又ハ承認シタルトキハ管理者タル行政廳ハ地方ノ公布式ニ依リ設置者並橋錢又ハ渡錢ノ額及徵收期間ヲ告示スヘシ同法第二十七條ノ規定ニ依ル橋梁又ハ渡船場ヲ設クルトキ亦同シ

第十三條 左ニ掲グルモノニ付テハ橋錢又ハ渡錢ヲ徵收スルコトヲ得ス

- 一 軍隊
- 二 演習中ノ軍人軍屬

- 三 召集令狀若ハ召集傳達書ヲ所持シ應召ノ爲通行スル軍人又ハ召集令狀配達人
- 四 簡閱點呼令狀若ハ簡閱點呼傳達書ヲ所持シ簡閱點呼ニ參會スル爲通行スル軍人又ハ簡閱點呼令狀配達人
- 五 徵發ニ關スル令書配達人
- 六 徵發人夫及其ノ引率人
- 七 徵發物件及其ノ運搬人
- 八 勤務中ノ憲兵又ハ警察官吏
- 九 護送中ノ囚人又ハ刑事被告人及其ノ護送人
- 十 水火災警防ノ爲又ハ其ノ演習ノ爲通行スル當該官吏吏員又ハ一定ノ服裝ヲ爲シタル消防夫水防夫
- 十一 尋常小學校ニ往復ノ兒童
- 十二 受持區内ニ勤務中ノ修路工夫
- 第十四條 橋錢又ハ渡錢ヲ徵收スル者ハ徵收ノ場所ニ左ニ掲クル事項ヲ榜示スヘシ
 - 一 設置者
 - 二 橋錢又ハ渡錢ノ額
 - 三 徵收期間
 - 四 橋錢又ハ渡錢ヲ徵收セサル場合
- 第十五條 道路臺帳ヲ調製シタルトキハ管理者タル行政廳ハ地方ノ公布式ニ依リ其ノ旨ヲ告示スヘシ利害關係人ハ道路臺帳ノ閱覽ヲ求ムルコトヲ得
- 第十六條 他ノ工作物ト效用ヲ兼ヌル道路ニ關シ告示スヘキ事項ハ道路法第十八條第二項ノ規定ニ依リ他ノ工

- 作物ノ管理者タル行政廳ヲ以テ道路及工作物ノ管理者ト爲シタル場合ニ於テハ其ノ管理者同法第十七條ノ規定ニ依リ管理者タルヘキ行政廳ニ之ヲ通知シ通知ヲ受ケタル行政廳本令ニ依リ之ヲ告示スヘシ
- 第十七條 第五條ノ規定ハ道路法第十五條若ハ第十八條第一項ノ規定ニ依ル道路ニ關シ第十條乃至第十二條若ハ第十五條ノ規定ニ依ル告示ヲ爲ス場合又ハ同法第十五條ノ規定ニ依ル道路ニ關シ前條ノ規定ニ依ル告示ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス
 - 第十八條 道路法第四十五條ノ規定ニ依ル通知ハ三日前ニ場所及日時ヲ指定シ之ヲ爲スヘシ
 - 道路法第四十五條ノ規定ニ依リ邸内ニ立入ル場合ニ於テハ日出前日没後ハ占有者ノ意ニ反シテ立入ルコトヲ得ス
 - 第十九條 道路ノ路線ノ認定者及道路ノ管理者ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ監督ス
 - 一 町村長認定者又ハ管理者ナルトキハ第一次ニ郡長
 - 第二次ニ府縣知事、第三次ニ内務大臣
 - 二 郡市長認定者又ハ管理者ナルトキハ第一次ニ府縣知事、第二次ニ内務大臣
 - 三 前二號ニ規定スル以外ノ者認定者又ハ管理者ナルトキハ内務大臣
 - 第二十條 左ニ掲クル事項又ハ其ノ變更、廢止若ハ取消ハ内務大臣ノ認可ヲ受クヘシ
 - 一 市長ヲ以テ管理者トスル國道又ハ府縣道ノ新設又

ハ改築ヲ爲スコト

二 道路法第十五條ノ規定ニ依リ二府縣以上ニ亘ル路線ヲ認定スルコト

三 道路法第二十四條ノ規定ニ依ル承認ヲ府縣ニ對シ爲スコト

四 道路法第十七條但書ノ市ノ市内道路ニ關シ道路法第三十九條又ハ第四十條ノ規定ニ依リ負擔セシムル費用ノ負擔方法ヲ定ムルコト

五 道路法第三十七條又ハ第三十九條乃至第四十一條ノ規定ニ依リ國ニ費用ヲ負擔セシムルコト

第二十一條 左ニ掲クル事項又ハ其ノ變更、廢止若ハ取消ハ府縣知事ノ認可ヲ受クヘシ

一 道路法第十五條ノ規定ニ依リ二郡市以上ニ亘ル一府縣内ノ道路ノ路線ヲ認定スルコト

二 道路法第二十四條ノ規定ニ依ル承認ヲ郡ニ對シ爲スコト

三 道路法第三十七條又ハ第三十九條乃至第四十一條ノ規定ニ依リ府縣ニ費用ヲ負擔セシムルコト

第二十二條 前二條ニ規定スルモノヲ除クノ外道路法第五十二條ノ規定ニ依リ認定ヲ受クヘキモノニ付テハ第一次監督官廳ノ認可ヲ受クヘシ

第二十三條 本令中府縣、府縣知事、府縣廳、府縣會又ハ府縣道ニ關スル規定ハ北海道ニ付テハ道、道廳長官、

道廳、道會又ハ地方費道ニ關シ市、市長、市役所、市會又ハ市道ニ關スル規定ハ北海道及沖繩縣ニ付テハ

道路法及關係法令

區、區長、區役所、區會又ハ區道ニ關シ郡、郡長又ハ郡役所ニ關スル規定ハ北海道ニ付テハ支廳管内、支廳長又ハ支廳、島ニ付テハ島廳管内、島司又ハ島廳ニ關シ之ヲ適用ス

附 則

第二十四條 本令ハ道路法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第二十五條 道路法施行ノ際認定スヘキ國道ノ路線ニ關シ豫メ道路會議ニ諮問シタルモノハ本令ニ依リ諮問シタルモノト看做ス

第二十六條 道路法施行ノ際認定スヘキ府縣道又ハ地方費道ノ路線ニ關シ本令公布後ニ於テ豫メ府縣會又ハ道會ニ諮問シタルモノハ本令ニ依リ諮問シタルモノト看做ス郡道、市道、區道又ハ町村道ノ路線ノ認定ノ諮問ニ付亦同シ

第二十七條 市道、區道又ハ町村道ノ路線ノ認定ニ付テハ道路法施行ノ際ニ限リ第六條ノ規定ニ拘ラス平面圖ヲ公衆ノ縦覽ニ供シ其ノ旨ヲ告示スルコトヲ得

前項ノ平面圖ニハ路線ノ位置並路線ノ交叉點及兩端ノ地番若ハ地先地番ヲ表示スヘシ別ニ地番圖書ヲ作製シ平面圖ニ添付スルコトヲ妨ケス

第二十八條 市區町村ニ於ケル道路元標ノ位置ニ付本令施行前道廳長官又ハ府縣知事ノ定メタルモノハ本令ニ依リ定メタルモノト看做ス

○道路法第十七條但書ノ規定ニ依

ル市ノ指定勅令(大正八年十一月五日公布
勅令第四六一號)

道路法第十七條但書ノ規定ニ依リ左ノ市ヲ指定ス

- 東京市 京都市 大阪市
- 横濱市 神戸市 名古屋市

附 則

本令ハ道路法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○道路法第七條ノ規定ニ依ル勅令

(大正八年十二月二十六日公布
勅令第四七一號)

- 第一條 道路法第二十八條、第二十九條、第四十四條、
- 第四十六條、第四十七條、第四十九條、第五十一條乃
- 至第五十三條、第五十六條及第五十九條ノ規定竝道路
- 法施行令第二十二條ノ規定ハ道路又ハ其ノ附屬物ト爲
- ルヘキモノニ關シ之ヲ準用ス
- 第二條 道路法第四十五條、第四十七條、第四十九條及
- 第五十九條ノ規定竝道路法施行令第十八條ノ規定ハ沿
- 道ト爲ルヘキモノニ關シ之ヲ準用ス

附 則

本令ハ道路法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○道路法第十八條ノ規定ニ依ル勅令

令(大正八年十二月二十六日公布
勅令第四七二號)

- 第一條 行政區劃ノ境界ニ係ル道路ニ付道路法第十八條
- 第一項ノ規定ニ依リ關係管理者カ其ノ一ヲ以テ管理者
- ト爲ス必要アリト認ムルトキハ關係管理者ノ協議ニ依
- リ管理者ト爲ルヘキ者及其ノ管理スヘキ區間ヲ定メ關
- 係管理者タル行政廳ヲ併セテ監督スル行政官廳ノ認可
- ヲ受クヘシ協議調ハサルトキハ其ノ指揮ヲ請フヘシ

- 第二條 道路ト他ノ工作物ト效用ヲ兼スル場合ニ於テ道
- 路法第十八條第二項ノ規定ニ依リ道路管理者又ハ工作
- 物管理者カ其ノ一ヲ以テ道路及工作物ノ管理者ト爲ス
- 必要アリト認ムルトキハ道路管理者及工作物管理者ノ
- 協議ニ依リ管理者ト爲ルヘキ者及其ノ管理スヘキ區間
- ヲ定メ道路管理者及工作物管理者ヲ併セテ監督スル行
- 政官廳ノ認可ヲ受クヘシ協議調ハサルトキハ其ノ指揮
- ヲ請フヘシ監督行政官廳タル主務大臣異ナルトキハ關
- 係主務大臣ノ認可ヲ受ケ又ハ其指揮ヲ請フヘシ

- 第三條 前二條ニ規定スル監督行政官廳必要ト認ムルト
- キハ前二條ノ規定ニ拘ラス道路法第十八條第一項又ハ
- 第二項ノ規定ニ依リ管理者及管理區間ヲ定ムルコトヲ
- 得
- 第四條 前三條ノ規定ニ依リ管理者及管理區間定リタル
- トキハ第一條ニ規定スル關係管理者タル行政廳又ハ第

二條ニ規定スル道路管理者タル行政廳ハ地方ノ公布式ニ依リ之ヲ告示スヘシ

附 則

本令ハ道路法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○北海道道路令(大正八年十一月二十六日公布 勅令第四七三號)

- 第一條 北海道ニハ準地方費道ヲ設ク準地方費道ノ等級ハ地方費道ニ次クモノトス
- 第二條 準地方費道ノ路線ハ左ノ路線ニ就キ道廳長官之ヲ認定ス
 - 一 支廳ノ所在地ヨリ其ノ管轄區域ト管轄區域ヲ隣接スル支廳又ハ區役所ノ所在地ニ達スル路線
 - 二 支廳ノ所在地ヨリ其ノ管内町村役場所在地ニ達スル路線
 - 三 支廳ノ所在地ヨリ其ノ管内樞要ノ地、港津又ハ鐵道停車場ニ達スル路線
 - 四 支廳管内樞要ノ地ヨリ之ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地、港津又ハ鐵道停車場ニ達スル路線
 - 五 支廳管内樞要ノ港津ヨリ之ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地又ハ鐵道停車場ニ達スル路線
 - 六 支廳管内樞要ノ鐵道停車場ヨリ之ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地又ハ港津ニ達スル路線
 - 七 數町村ヲ連結スル幹線ニシテ其ノ沿線地方ト密接

道路法及關係法令

ノ關係ヲ有スル樞要ノ地、港津又ハ鐵道停車場ニ達スル路線

八 地方開發ノ爲必要ニシテ將來前各號ノ一二該當スヘキ路線

- 第三條 準地方費道ノ路線ノ認定又ハ其ノ變更若ハ廢止ヲ爲サムトスルトキハ道會ニ之ヲ諮問スヘシ但シ重要ナラサル變更又ハ廢止ニ付テハ此ノ限ニ在ラス
- 第四條 準地方費道ノ路線ノ認定又ハ其ノ變更若ハ廢止ヲ爲シタルトキハ地方ノ公布式ニ依リ之ヲ告示スヘシ前項ノ告示ニハ路線名竝路線ノ起點終點及重要ナル經過地ヲ表示スヘシ
- 第五條 國道ニ關スル費用ハ當分ノ內國庫ノ負擔トシ拓殖費ヨリ支辨ス
- 準地方費道ニ關スル費用ハ地方費ノ負擔トス
- 地方費道以下ノ道路ニシテ道廳長官拓殖ノ爲必要ト認ムルモノニ關スル費用ハ當分ノ內期間ヲ定メ國庫ノ負擔トシ拓殖費ヨリ支辨スルコトヲ得
- 第六條 前條ノ場合ニ於テ道路ト他ノ工作物ト效用ヲ兼スルモノナルトキハ其ノ費用ノ負擔ニ付テハ道路法第三十四條ノ例ニ依ル
- 第七條 第五條第三項ノ規定ニ依リ拓殖費ヨリ支辨スル道路及其ノ支辨期間ハ地方ノ公布式ニ依リ之ヲ告示スヘシ
- 第八條 地方費道以下ノ道路ニ關スル工事ニシテ道廳長官拓殖ノ爲必要ト認ムルモノノ費用ニ對シテハ當分ノ

内其ノ全部又ハ一部ヲ國庫ヨリ補助シ拓殖費ヨリ支辨スルコトヲ得

第九條 道路ニ關スル費用ノ負擔金ハ費用負擔者カ道路ニ關スル工事ノ執行又ハ道路ノ維持ヲ爲ス場合ヲ除クノ外第五條第一項及第三項ノ道路ニ要スルモノニ在リテハ國庫、第五條第二項ノ道路ニ要スルモノニ在リテハ地方費ノ收入トス

道路法第四十三條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

道路法第四十一條ノ規定ニ係ル負擔金ハ前二項ノ例ニ依リ國庫又ハ地方費ノ收入トス

第十條 第五條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ拓殖費ヨリ支辨スル道路ノ占用料其ノ他其ノ道路ヨリ生スル收益ハ國庫ノ收入トス但シ道路法第二十六條ノ規定ニ依リ許可又ハ承認ヲ得テ徵收スル橋錢又ハ渡錢ハ其ノ許可又ハ承認ヲ得タル者ノ收入トス

第十一條 道路法第二十六條又ハ第二十七條ノ規定ニ依リ行政廳ニ於テ徵收スル橋錢又ハ渡錢ハ同法第四十四條及前條ノ規定ニ拘ラス當該行政廳ハ其ノ橋梁又ハ渡船場ノ取扱ヲ命シタル者ノ收入ト爲スコトヲ得

第十二條 道路法及之ニ基キテ發スル命令中町村長、町村役場、町村會又ハ町村ニ關スル規定ハ戶長、戶長役場、町村總代人又ハ戶長所轄區域ニ關シ之ヲ適用ス

附 則

第十三條 本令ハ道路法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第十四條 本令施行ノ際認定スヘキ準地方費道ノ路線ニ關シ豫メ道會ニ諮問シタルモノハ本令ニ依リ諮問シタルモノト看做ス

第十五條 第五條第三項ノ規定ニ依リ拓殖費ヨリ費用ヲ支辨スル道路ニ付テハ本令施行ノ際ニ限り第七條ノ規定ニ拘ラス道廳長官ノ定ムル道路調書ヲ公衆ノ縦覽ニ供シ其ノ旨ヲ告示スルコトヲ得

○道路法第六十二條ノ規定ニ依ル

勅令(大正八年十一月二十六日公布)
(勅令 第四七七號)

第一條 道路ノ路線ノ認定ノ變更又ハ廢止ノ場合ニ於テ不用ニ歸シタル道路又ハ其ノ附屬物ヲ構成シタル物件ハ其ノ道路ノ管理者タリシ者之ヲ管理ス

第二條 道路法第六十二條第二項ノ期間ハ國道、府縣道及地方費道ニ關シテハ八月、其ノ他ノ道路ニ關シテハ四月トス

第三條 第一條ノ物件前條ノ期間滿了前ニ定リタル道路又ハ其ノ附屬物ノ區域内ニ在ルトキハ其ノ管理者ニ之ヲ引渡スヘシ

第四條 第一條ノ物件他人ノ所有ニ屬スルモノナルトキハ前條ノ規定ニ該當スル場合ヲ除クノ外其ノ所有者ニ之ヲ還付スヘシ

第五條 第一條ノ物件前二條ニ該當セサル場合ニ於テハ

道路ノ費用ヲ負擔シタル公共團體ニ之ヲ交付スヘシ土地收用法第六十六條第一項又ハ民法第五百七十九條ノ規定ニ依ル賣渡ハ交付ヲ受ケタル公共團體之ヲ爲スヘシ

前項ノ場合ニ於テ二以上ノ公共團體アルトキハ第一條ノ管理者ハ監督官廳ノ認可ヲ得テ交付ノ割合ヲ定ムヘシ

第六條 前數條ノ規定ニ依ルモノヲ除クノ外道路又ハ其ノ附屬物ノ區域ノ變更其ノ他ノ場合ニ於テ不用ニ歸シタル道路又ハ其ノ附屬物ヲ構成シタル物件及材料器具機械等ノ管理及處分ニ付テハ第一條、第四條及前條ノ規定ヲ準用ス

第七條 本令ニ依ル管理若ハ處分ノ費用又ハ管理中ノ收益ニ關シテハ道路ニ關スル費用又ハ道路ヨリ生スル收益ト看做ス

第八條 道路法施行令第十九條乃至第二十二條ノ規定ハ本令ニ規定スル管理者ノ監督ニ付テ之ヲ準用ス

附 則

本令ハ道路法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○道路臺帳ニ關スル省令

(大正八年十二月六日公布
內務省令第二十三號)

第一條 道路臺帳ハ調書及圖面ヲ以テ之ヲ組成ス

道路法及關係法令

第二條 道路臺帳ハ道路ノ種類毎ニ之ヲ調製スヘシ
第三條 調書ニハ路線毎ニ少クモ左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

一 路線名

二 路線認定ノ年月日

三 路線ノ目的タル起點、終點

四 路線ノ主要ナル經過地

五 路線ノ延長

イ 道路ノ延長

1 他ノ工作物ト效用ヲ兼ヌル場合ニ於テハ其ノ區間、延長及工作物ノ種類

2 隧道ノ數及延長

ロ 橋梁ノ數及延長

ハ 渡船場ノ數及延長

ニ 他ノ道路ニ屬スル路線ノ區間及延長

六 道路公用開始ノ年月日

七 道路ノ一般幅員、道路ノ最狹幅員及其ノ地點

八 道路ノ最急勾配及其地點

九 道路曲線ノ最小半徑及其ノ地點

十 貨取橋ノ名稱位置及橋錢徵收期限

十一 貨取渡船場ノ名稱位置及渡錢徵收期限

十二 民有ニ屬スル道路敷地ノ地番面積

第四條 圖面ハ平面圖、縱斷面圖及橫斷面圖トス

平面圖ハ縮尺千二百分ノ一以上トシ附近ノ地形、磁北及梯尺ヲ表示シ少クモ左ニ掲クル事項ヲ記スヘシ

- 一 道路區域ノ境界線
 - 二 一町毎ノ距離ヲ示シタル道路中心線
 - 三 道路幅員ノ著シク變化スル箇所ニ於ケル幅員
 - 四 行政區劃名大字名字名及其ノ境界線
 - 五 隧道溝渠橋梁及渡船場ノ名稱
 - 六 道路元標其ノ他主要ナル道路附屬物
 - 七 道路ト效用ヲ兼ヌル他ノ工作物
- 縱斷面圖及橫斷面圖ハ必要ナル場合ニ限り之ヲ調製スヘシ
- 前項縱斷面圖ノ水準基線ハ已ムヲ得サル場合ヲ除クノ外陸地測量部水準標ニ準據スヘシ
- 第五條 市道區道及町村道ニ付テハ監督官廳ノ認可ヲ得テ圖書及圖面ノ記載事項ノ一部ヲ省略シ又ハ字圖ヲ以テ平面圖ニ代フルコトヲ得
 - 第六條 圖書及圖面ノ記載事項ニ變更アリタルトキハ遲滯ナク之ヲ訂正スヘシ

附 則

本令ハ道路法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○道路構造令

(大正八年十二月六日公布
內務省令第二十四號)

- 第一條 國道ノ有效幅員ハ四間以上ト爲スヘシ
山地其ノ他特殊ノ箇所ニ限り其ノ幅員ヲ一間以內縮小スルコトヲ得

- 第二條 府縣道ノ有效幅員ハ三間以上ト爲スヘシ
山地其ノ他特殊ノ箇所ニ限り其ノ幅員ヲ三尺以內縮小スルコトヲ得
- 第三條 主要ナル郡道及市道ノ有效幅員ハ三間以上ト爲スヘシ
山地其ノ他特殊ノ箇所ニ限り其ノ幅員ヲ一間以內縮小スルコトヲ得
- 第四條 主要ナル町村道ノ有效幅員ハ二間以上ト爲スヘシ
山地其ノ他特殊ノ箇所ニ限り其ノ幅員ヲ三尺以內縮小スルコトヲ得
- 第五條 前各條第二項ノ規定ニ依リ前各條第一項ニ規定スル最小幅員ヲ縮小スルトキハ相當距離毎ニ待避所ヲ設クヘシ
- 第六條 國道ノ勾配ハ三十分一、府縣道勾配ハ二十五分一ヨリ急ナルコトヲ得ス
特殊ノ箇所ニ於テハ前項勾配ヲ十五分一迄、山地ニシテ已ムヲ得サル箇所ニ於テハ長四十間以內ニ限り十分一迄ト爲スコトヲ得
- 道路ノ勾配カ變移スル箇所ニ於テハ相當ノ縱斷曲線ヲ設クヘシ
坂路長キトキハ相當ノ距離毎ニ五十分一ヨリ緩ナル勾配ヲ有スル相當ノ區間ヲ設クヘシ
- 第七條 國道及府縣道ノ屈曲部中心線ノ半徑ハ三十間以上ト爲スヘシ但シ特殊ノ箇所ニ於テハ六間迄之ヲ縮小スルコトヲ得

スルコトヲ得

人家連檐又ハ連檐スヘキ箇所ノ屈曲部ニ於ケル凸角ハ相當之ヲ翦除シ前項ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

半徑二十間以下ノ曲線ハ背向直接ヲ避ケ兩曲線間ニ相當ノ直線ヲ設クヘシ

第八條 國道及府縣道ノ車道ノ路面ノ構造ハ車輪ノ輪帶幅一寸ニ付百貫ノ荷重ニ耐フルヲ標準ト爲スヘシ

歩車道ヲ區別セサル箇所ニ於テハ交通ノ情勢ニ依リ道路幅員ノ一部ニ限り前項ニ規定スル構造ニ依ラサルコトヲ得

第九條 國道及府縣道ノ側溝ノ深及底幅ハ一尺以上ト爲スヘシ

第十條 國道及府縣道ノ路端ノ高ハ特殊ノ箇所ヲ除クノ外水流水面ノ最高水位ヨリ一尺以上ト爲スヘシ

第十一條 國道及府縣道ノ隧道ノ有效幅員ハ三間半以上ト爲スヘシ但シ接續道路ノ有效幅員ニ二尺ヲ加ヘタル幅員迄之ヲ縮小スルコトヲ得

隧道内ノ高ハ路面ヨリ十五尺以上ト爲スヘシ但シ特殊ノ箇所ニ限り十三尺迄之ヲ縮小スルコトヲ得

第十二條 國道及府縣道ノ橋梁ノ有效幅員ハ橋長四間未満ノ場合ハ道路ノ有效幅員ト同一ト爲シ橋長四間以上ノ場合ハ三間以上ト爲スヘシ但シ接續道路ノ有效幅員迄之ヲ縮小スルコトヲ得

第十三條 國道及府縣道ノ橋梁ハ左ニ掲クルモノノ通過ニ耐フル構造ト爲スヘシ

道路法及關係法令

橋面一平方尺ニ付十二貫ニ相當スル群衆但シ徑間ニ應シ相當輕減スルコトヲ得

國道ニ在リテハ二千百貫ノ車輛、十二米噸輾壓機府縣道ニ在リテハ千七百貫ノ車輛但シ主要ナル區間ニ於テハ國道ニ準スヘシ

第十四條 第十一條第二項ノ規定ハ國道及府縣道中上部橫構ヲ有スル橋梁ニ之ヲ準用ス道路力橋下ヲ通過スル場合ニ付亦同シ

第十五條 前九條中縣道ニ關スル規定ハ主要ナル郡道、市道及町村道ニ關シ之ヲ準用ス

第十六條 本令中府縣道ニ關スル規定ハ地方費道ニ、郡道又ハ市道ニ關スル規定ハ主要ナル準地方費道又ハ區道ニ關シ之ヲ適用ス但シ地方費道ノ有效幅員ハ山地其

ノ他特殊ノ箇所ニ限り第二條第一項ニ規定スル幅員ヲ一間以内縮小スルコトヲ得

第十七條 北海道ニ於ケル橋梁ノ有效幅員ハ橋長四間以上ノ木橋ニ限り國道ニ在リテハ十五尺迄地方費道又ハ主要ナル準地方費道、區道、町村道ニ在リテハ十尺迄之ヲ縮小スルコトヲ得

第十八條 交通ノ情勢ニ依リ監督官廳ノ認可ヲ得テ前各條ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

第十九條 街路ノ構造ニ付テハ特別ノ定ヲ爲スコトヲ得

附 則

本令ハ道路法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○街路構造令 (大正八年十二月六日公布
內務省令第二十五號)

- 第一條 本令ニ於テ街路ト稱スルハ地方長官ノ指定スル市內及市ニ進スヘキ地域內ニ於ケル道路ヲ謂フ
- 第二條 本令ニ於テ廣路ト稱スルハ二十四間以上、一等大路ト稱スルハ十二間以上、二等大路ト稱スルハ六間以上、一等小路ト稱スルハ四間以上、二等小路ト稱スルハ一間半以上ノ幅員ヲ有スル街路ヲ謂フ
- 第三條 街路ハ車道及歩道ニ區別スヘシ但シ一等小路及二等小路ニ在リテハ之ヲ區別セサルコトヲ得
- 街路ノ狀況ニ依リ遊歩道ヲ設ケタルトキハ之ヲ歩道ニ兼用スルコトヲ得
- 廣路ニハ必要アルトキハ高速車道又ハ自轉車道ヲ設クヘシ一等大路ニ付亦同シ
- 第四條 街路ノ各側歩道ノ幅員ハ特殊ノ箇所ヲ除クノ外其ノ街路ノ幅員ノ六分一ヲ下ルコトヲ得ス
- 第五條 車道ノ勾配ハ特殊ノ箇所ヲ除クノ外三十分一ヨリ急ナルコトヲ得ス
- 第六條 街路ノ屈曲部ニ曲線ヲ設クルトキハ特殊ノ箇所ヲ除クノ外其ノ中心線ノ半徑ハ五十間以上ト爲スヘシ
- 第七條 主要ナル街路ノ路面ハ第三條ニ規定スル區別ニ從ヒ適當ナル材料ヲ以テ鋪裝スヘシ
- 第八條 車道ハ鋪裝ノ種類ニ應シ路面ノ排水ニ支障ナキ限度ニ於テ緩ナル横斷勾配ヲ附スヘシ
- 側歩道ハ特殊ノ箇所ヲ除クノ外車道ニ向ヒ相當ノ横斷

- 勾配ヲ附スヘシ
- 第九條 歩道ハ車道ヨリ相當之ヲ高クシ車道側ノ境界ニハ緣石ヲ設クヘシ
- 車道ノ兩側ニハ街渠ヲ設クヘシ
- 特殊ノ箇所ニ於テハ前二項ノ規定ニ依ラサルコトヲ得
- 第十條 街路ノ交會、屈曲其ノ他ノ箇所ニシテ交通上必要ナル場合ニ於テハ廣場ヲ設クヘシ
- 第十一條 交通上必要アル箇所ノ街角ハ相當之ヲ剪除スヘシ
- 街角ニ於ケル歩道ノ外側ニハ相當ノ曲線ヲ設クヘシ
- 十字街、丁字街其ノ他ノ箇所ニシテ交通上必要アル場合ニ於テハ安全地帶又ハ連絡地下道ヲ設クヘシ
- 第十二條 橋詰ニ於ケル街路ノ幅員ハ必要ニ應シ相當之ヲ擴大スヘシ
- 第十三條 遊歩道ニハ竝木ヲ植栽スヘシ交通上支障ナキ場合ニ於テハ歩道ニ付亦同シ
- 街路ノ狀況ニ依リ遊歩道及歩道ノ鋪裝ノ一部ヲ縮小シ之ヲ植樹帶、樹苑、花苑又ハ芝生ト爲スコトヲ得廣場ニ付亦同シ
- 廣路及一等大路ニハ必要アルトキハ植樹帶ヲ設クヘシ
- 第十四條 隧道ノ有效幅員ハ六間以上ト爲スヘシ但シ接續街路ノ幅員迄之ヲ縮小スルコトヲ得
- 第十五條 橋梁ノ有效幅員ハ橋長三十間以上ノモノニ在リテハ二等大路以上ハ街路ノ幅員ノ三分二以上、一等小路ハ四間以上ト爲シ其ノ他ノモノニ在リテハ街路ノ

幅員ト同一ト爲スヘシ

第十六條 主要ナル橋梁ハ不燃質耐久材料ヲ以テ之ヲ築造スヘシ

第十七條 橋梁ハ左ニ掲クルモノノ通過ニ耐フル構造ト爲スヘシ

橋面一平方尺ニ付十五貫ニ相當スル群衆但シ徑間ニ應シ相當輕減スルコトヲ得

三千貫ノ車輛、十五米噸輾壓機

第十八條 交通ノ情勢ニ依リ監督官廳ノ認可ヲ得テ前各條ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

附 則

本令ハ道路法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○道路會議官制

(大正八年六月十一日公布
勅令第二百八十一號)

第一條 道路會議ハ内務大臣ノ監督ニ屬シ其ノ諮問ニ應

シ道路ニ關シ重要ナル事項ヲ調査審議ス

道路會議ハ前項ノ事項ニ付内務大臣ニ建議スルコトヲ得

第二條 道路會議ハ議長一人及議員三十五人以内ヲ以テ之ヲ組織ス

前項定員ノ外必要アル場合ニ於テハ臨時議員ヲ置クコトヲ得

第三條 議長ハ内務大臣ヲ以テ之ニ充ツ

道路法及關係法令

議員及臨時議員ハ關係各廳高等官及學識經驗アル者ノ中ヨリ内務大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ス

第四條 議長ハ議事ヲ整理シ會務ヲ總理ス

議長事故アルトキハ内務大臣ノ指名シタル議員其ノ職務ヲ代理ス

第五條 道路會議ニ幹事ヲ置ク内務省高等官ノ中ヨリ内務大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ス

幹事ハ議長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

第六條 道路會議ニ書記ヲ置ク内務省判任官ノ中ヨリ内務大臣之ヲ命ス

書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第七條 明治四十四年勅令第百六十一號ハ道路會議議員臨時議員ノ旅費支給ニ關シ之ヲ準用ス

(參照)

明治四十四年勅令第百六十一號

○内務省令第六號

道路法第五十二條但書ノ規定ニ依リ監督官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要セサル件左ノ通相定ム

大正九年三月三十日

内務大臣 床次竹二郎

第一條 國道、府縣道ニ關スル事項ニシテ左ニ掲クルモノハ監督官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要セス

一 府縣道ノ路線ノ認定ノ變更又ハ廢止ニシテ重要ナラサルモノ

- 二 道路ノ區域ノ決定又ハ其ノ變更ニシテ道路法第七條但書ノ規定ニ依ル市ノ區域内ニ關セサルモノ
- 三 道路ノ附屬物ノ區域ノ決定又ハ其ノ變更
- 四 沿道ノ區域ノ決定又ハ其ノ變更ニシテ内務大臣ノ定ニ準據スルモノ
- 五 道路又ハ道路ノ附屬物ノ新設又ハ改築ニシテ道路ノ些少ナル區間ニ於ケル幅員、勾配、屈曲及路面ノ改良ニ屬スルモノ若ハ溝橋並簡易ナル橋梁(キグ形、クキーン形、ハウ形、單式、ワレン形等ノ構桁橋及桁橋ノ類)渡船場及道路法第二條第二號及第三號ノ附屬物ニ關スルモノ
- 六 道路橋梁ノ應急施設
- 七 道路法第二十一條ノ規定ニ依ル工事ノ執行又ハ維持ニシテ主務大臣ノ管理スル河川ノ附屬物ニ關セサルモノ
- 八 道路法第二十二條ノ規定ニ依ル工事ノ執行ニシテ主務大臣ノ施設スル河川ニ關スル工事ニ關セサルモノ
- 九 非常災害ノ場合ニ於テ道路法第二十三條ノ規定ニ依リ下級行政廳ヲシテ道路又ハ道路ノ附屬物ノ修繕ニ關スル工事ヲ執行セシメ若ハ維持ヲ爲サシムルコト
- 十 道路法第二十三條ノ規定ニ依リ下級行政廳又ハ私人ヲシテ掃除、撒水、除雪若ハ耳芝ノ整理ヲ爲サシムルコト
- 十一 道路法第二十四條ノ規定ニ依ル許可又ハ承認ヲ

爲スコト

- 十二 道路法第二十五條ノ規定ニ依ル他ノ工事ノ執行ニシテ他ノ工事ニ關シ法律勅令ニ基キ許可、認可又ハ承認ヲ要セサルモノ
- 十三 非常災害ノ場合ニ於テ六月ヲ超エサル期間ニ於テ道路法第二十六條ノ規定ニ依ル承認ヲ爲スコト
- 十四 道路法第二十八條ノ規定ニ依ル許可又ハ承認ニシテ内務大臣ノ定ニ準據スルモノ
- 十五 占用料ノ徵收ニシテ内務大臣ノ認可ヲ得タル標準ニ依ルモノ
- 十六 道路法第三十七條ノ規定ニ依ル負擔ニシテ國ノ負擔ニ關セサルモノ
- 十七 道路法第三十八條ノ規定ニ依リ第十號ニ要スル費用ヲ負擔セシムルコト
- 十八 道路法第四十一條ノ規定ニ依リ他ノ工事ニ關スル費用ヲ道路ニ關スル工事ノ費用ヲ負擔スル者ヲシテ負擔セシムルコト
- 十九 道路法第五十一條第一項第一號乃至第四號ノ規定ニ依リ處分ヲ爲スコト
- 第二條 郡道ニ關スル事項ニシテ左ニ掲クルモノハ監督官廳ノ許可ヲ受クルコトヲ要セス
 - 一 路線ノ認定ノ變更又ハ廢止ニシテ重要ナラサルモノ
 - 二 道路ノ區域ノ決定又ハ其ノ變更
 - 三 道路法第二十一條ノ規定ニ依ル工事ノ執行又ハ維

持ニシテ主務大臣又ハ府縣知事ノ管理スル河川ノ
附屬物ニ關セサルモノ

四 道路法第二十二條ノ規定ニ依ル工事ノ執行ニシテ
主務大臣又ハ府縣知事ノ施設スル河川ニ關スル工
事ニ關セサルモノ

五 道路法第二十四條ノ規定ニ依ル許可又ハ承認ニシ
テ府縣ニ關セサルモノ

六 占用料ノ徵收ニシテ府縣知事ノ認可ヲ得タル標準
ニ依ルモノ

七 道路法第三十七條ノ規定ニ依ル負擔ニシテ國又ハ
府縣ノ負擔ニ關セサルモノ

八 前條第三號乃至第六號、第九號、第十號、第十二
號乃至第十四號又ハ第十七號乃至第十九號ノ規定
ニ該當スルモノ

九 府縣知事ノ認可ヲ受クヘキ事項ニシテ府縣知事ニ
於テ認可ヲ受クルコトヲ要セスト定メタルモノ

第三條 市道、町村道ニ關スル事項ニシテ左ニ掲グルモ
ノハ監督官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要セス

一 道路法第十七條但書ノ規定ニ依ル市ノ區域内ニ於
ケル市道ノ路線ノ認定又ハ其ノ變更、廢止

二 前號ニ規定スル以外ノ市ノ市道又ハ町村道ノ路線
ノ認定ノ變更若ハ廢止ニシテ重要ナラサルモノ

三 道路法第二十一條ノ規定ニ依ル工事ノ執行又ハ維
持ニシテ主務大臣、府縣知事又ハ郡長ノ管理スル
河川ノ附屬物ニ關セサルモノ

道路法及關係法令

四 道路法第二十二條ノ規定ニ依ル工事ノ執行ニシテ
主務大臣、府縣知事又ハ郡長ノ施設スル河川ニ關
スル工事ニ關セサルモノ

五 道路法第二十四條ノ規定ニ依ル許可
六 占用料ノ徵收ニシテ監督官廳ノ認可ヲ得タル標準
ニ依ルモノ

七 道路法第三十七條ノ規定ニ依ル負擔ニシテ國、府
縣又ハ郡ノ負擔ニ關セサルモノ

八 第一條第三號乃至第六號、第九號、第十號、第十
二號乃至第十四號又ハ第十七號乃至第十九號ノ規
定ニ該當スルモノ

九 府縣知事又ハ郡長ノ認可ヲ受クヘキ事項ニシテ府
縣知事ニ於テ認可ヲ受クルコトヲ要セスト定メタ
ルモノ

第四條 本令中府縣道ニ關スル規定ハ地方費道及準地方
費道ニ關シ、市道ニ關スル規定ハ區道ニ關シ、府縣知
事ニ關スル規定ハ道廳長官ニ關シ、郡長ニ關スル規定
ハ島司ニ關シ、府縣ニ關スル規定ハ地方費ニ關シ之ヲ
適用ス但シ準地方費道ニ關シ道路法第二十六條ノ規定
ニ依ル承認ヲ爲シ又ハ同法第二十七條ノ規定ニ依リ橋
錢若ハ渡錢ヲ徵收スル橋梁又ハ渡船場ヲ設クル場合ニ
於テ内務大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要セス

附 則

本令ハ道路法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

道路法第十七條但書ノ規定ニ依ル市ノ區域内ニ於ケル國道、府縣道ノ道路區域ノ決定ハ道路法施行ノ際ニ限リ監督官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要セス

道路及其ノ附屬物ノ新設ハ道路法施行ノ際ニ限リ監督官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要セス但シ國道、府縣道、地方費道及主要ナル郡道市道區道町村道ノ道路橋梁ノ構造ニ付テハ道路法施行後一年内ニ更ニ監督官廳ノ認可ヲ受クヘシ

道路法ノ施行ニ依リ道路若ハ其ノ附屬物ニ關スル費用カ上級行政廳ノ統轄スル公共團體ノ負擔トナリタル場合ニ於テ道路法第二十三條ノ規定ニ依リ下級行政廳ヲシテ既ニ著手セル工事ヲ引續キ執行セシムルモノハ監督官廳ノ認可ヲ受クルコトヲ要セス其ノ費用ノ負擔ニ關シ道路法第三十八條ノ規定ニ依ルトキ亦同シ

假定縣道又ハ府縣費支辨里道ニシテ道路法施行ノ際郡道以下ノ道路トナリタルモノニ關シ道路法第二十四條ノ承認ヲ得府縣ニ於テ大正八年以前ノ災害ニ因ル工事ヲ引續キ執行スルモノハ其ノ承認ニ付内務大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要セス

(完)